

ツインアーチ 138 展望階

一宮市光明寺字浦崎21-3

構造／鉄骨造
延床面積／1385.41㎡
(うち、改修対象の展望階床面積389.56㎡)
竣工／2021年3月
内装木質化面積／壁面木製リブ造作 73㎡
フローリング貼 88.2㎡
木材使用量／3.46 m³ 施主／一宮市
設計／一宮市まちづくり部公共建築課
施工／有限会社全日工務店



木のぬくもりを感じる展望ルーム

開館後20年以上経過し、施設リフレッシュのため展望階内装を木質化改修。

展望室は壁面に木製リブ造作を取付、展望窓下のカウンターを鋼製から木製に改修。また、BUFFECORNERの床をビニル床タイルからフローリングに改修し、家具も木製に更新。

来館者の視覚に入りやすい部分を集中的に改修することでコストを抑えながら、木のぬくもりや温かみを感じてもらえる施設へ改修した。

